

日曜日礼拝順序

憩いの場

2018年2月25日 午前11時 南部チャペル

“聖書が教えるさいわい 2”

頌栄	539	
開会の祈り		Scroggins 由紀牧師
主の祈り		一同
交読文	25	詩篇103篇
賛美歌	23	“くるあさごとに あさ日とともに”
祈りの時		Scroggins 由紀牧師
聖書拝読		下竹寛子姉
		マルコによる福音書2章13-17節
賛美歌	196	“うるわしきは 神のみとの”
説教	“主イエスの招き”	Scroggins 由紀牧師
賛美歌	527	“わがよろこび わがのぞみ”
献金		下竹博兄
報告		
頌栄	541	
祝福		Scroggins 由紀牧師

(礼拝終了:奉仕開始)

交わりの時	礼拝後	南部チャペル
-------	-----	--------

“自分の義を見られるために人の前で行わないように、注意しなさい。もし、そうしないと、天にいますあなた方の父から報いを受けることがないであろう。” (マタイによる福音書6章1節)

教会や非営利団体では、無記名でお金を置いていく人が時々います。しかし、誰が寄付したかが後でわかったりすることもあります。先日もそのような出来事があり、その人の人格や生き方がわかるような気がして、心が和みました。よい行いの本質に関して、聖書を読むと非常に考えさせられる場所があります。特に、SNSが発達して何でも人前に出さずにはいられない現代において、マタイによる福音書6章に書かれている、自分の義を見られるために人の前で行わないように注意しなさい、と主イエスが言われた箇所は、施しや善の本質を物語っています。人に褒められるべき行いこそ、見られないところで行うべきだということです。匿名で何かするのは難しい時もありますが、天の報いの為には、できるだけ英語で言うCreditを取らず、淡々としているのが望ましいようです。何よりも人からの賞賛の為に、物事を行わないように心すべきではないでしょうか。天の報いとは、来世という意味だけでなく、この世においても天の御国とつながる、という幸いへの道を教えています。人に見られていなくても、ほめられなくても、私たちの良い行いは神に見られており、報いを与えて下さる、非常に心強い約束です。このレントの季節、コーヒーやチョコレートなどの嗜好品を断っている方もいると思いますが、積極的に良い行いをして神に近づこうとされている方々もいるでしょう。私たちが、聖書に書かれている良い行いの本質から学び、幸いの道を歩めますようにお祈りしています。(Scroggins 由紀)

記事:消息

—陳百合子姉、南部勝牧師、武井里花姉、小坂るみ姉、天野美代子姉、英語部の Kate Whitmore 姉、Ron Barlow 兄など、主の癒しを必要とされている方々のためにお祈りください。

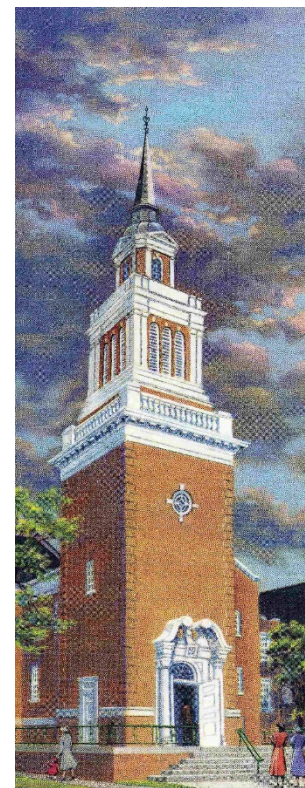
—2月18日の説教は、”悔い改めて福音を信ぜよ“と題して、マルコによる福音書1章14-18節からでした。主イエスは、預言者ヨハネが捕らえられてから、時は満ちた。神の国は近づいた。悔い改めて福音を信ぜよ、といわれて、地上でのミニストリーを始められました。主イエスがシモン、アンデレをはじめ弟子たちを選び、罪あるこの世に対して介入されて、福音の恵みを与えられたことを覚えました。

—先週の日曜日は礼拝後、由紀牧師と教会の有志が恒例の Day of Remembrance に参加しました。公民権の弁護士である Dale Minami 氏を迎え、現在の政権の在り方や私たちに何ができるかにまで踏み込んだ非常に有意義なイベントでした。

お知らせ

—2月25日は、礼拝後、教会ディレクターのための写真撮影が行われます。NSBC メンバーの方は、どうぞご参加ください。

今週の聖句：見よ、良きおとずれを伝える者の足は山の上にある。彼は平安を宣べている。ユダよ、あなたの祭りをを行い、あなたの誓願をはたせ、よこしまな者は重ねて、あなたに向かって攻めてこないからである。彼は全く断たれる。(ナホム書1章15節)



週報

第3663号
2018年 2月25日

発行: 2018年2月21日 ノースショアバプテスト教会日本語部
スクロギンズ 由紀牧師 (Rev. Yuki Scroggins)
電話: 773-728-4200 Ext. 26

ノースショア バプテスト教会 日本語部
North Shore Baptist Church Japanese Language Group

5244 North Lakewood Ave. Chicago, IL 60640
Phone: 773-728-4200
Web: www.northshorebaptist.org